〔運営交付金〕

様式第８号（第５条関係）

令和　8　年　3　月　31　日

笠岡市長　殿

所　在　地　笠岡市飛島５９２３－１

協議会名　飛島自治振興会

協議会長名　会長　山本吉太郎

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）実績報告書

令和　7　年　4　月　1　日付け笠岡市指令まち第　63　号で交付決定を受けた交付金について，次のとおり活動が完了したので，笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第５条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

１　交付金決算額　　1,024,000　円

【添付書類】

（１）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第１０号）

（２）笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第１１号）

（３）支払書類（レシート等）の原本

（４）事業の実施状況がわかる写真及び成果品

（５）その他参考となる書類

様式第１０号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名　飛島自治振興会

実施期間	令和　7　年4月1日　から　令和　8　年3月31日　まで

開催結果	会議の種類	開催結果
会議の開催結果	総会 ※または総会に準ずるもの	開催時期：　5　月，　開催形式：　対面
	その他会議	開催回数：　10　回　　会議の種類：　役員会・集会・執行部協議等

活動費の活動結果	活動名		活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
	島内交通運営事業	成果	島内交通事業を担当者、集落支援員、飛島学園と連携を取り、年間３６５日休むことなく運営し、島民の移動手段を確保した。	・島内交通希望者の利用受付 ・各担当者への連絡調整 ・集落支援員・飛島学園との調整
		課題	定期船の寄港時以外にも、行事や集会の送迎が必要である。	
	デイサービス事業	成果	毎週水曜日にデーサービスを開催することが出来た。島民への連絡等、スムーズに運営することが出来た。	・毎週水曜日のデイサービスの運営 ・開催場所清掃 ・お茶等の準備
		課題	島民の高齢化による参加者の減少、担当者の高齢化による負担増が懸念される。	
	観光PR事業	成果	椿油の製油、製品化等の管理および納品等の業務を行うことが出来た。	・作業人員の確保、連絡調整 ・納品業務
		課題	島民の高齢化により椿の収穫量が減少している。 製品化等の実務担当者の高齢化により後継者が不足している。	
		成果		
		課題		

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

	活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容
活動費の活動結果		成果		
		課題		
		成果		
		課題		
		成果		
		課題		
	行政間連携事業	成果		
		課題		
	行政間連携事業	成果		
		課題		

※　会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

様式第１１号（第５条関係）

令和　7　年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名　飛島自治振興会

【収入の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
市交付金(①＋②)	(Ⅰ) 1,024,000	1,024,000	0	
①市交付金	1,024,000	1,024,000	0	
②市交付金加算枠	0	0	0	
広報活動		0	0	広報発行数：年　回 交付金の種類：交付金
まちづくり計画策定		0	0	**策定期間**: 交付金の種類：交付金
行政間連携事業		0	0	
その他収入	0	11,358	△ 11,358	
飛島自治振興会		11,358	△ 11,358	
			0	
			0	
			0	
計	1,024,000	1,035,358	△ 11,358	

【支出の部】　（単位：円）

費　目	予算額	決算額	差引	摘　要
人件費	800,000	800,000	0	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	24,000	24,000	0	〃
光熱水費		0	0	〃
運営費	100,000	112,358	△ 12,358	
消耗品費	20,000	39,600	△ 19,600	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費		0	0	〃
印刷製本費	20,000	12,600	7,400	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費	60,000	60,158	△ 158	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	100,000	99,000	1,000	
島内交通運営事業	50,000	49,000	1,000	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
デイサービス事業		0	0	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
観光PR事業	50,000	50,000	0	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,024,000	1,035,358	△ 11,358	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 1,024,000

市交付金の返還額

（Ⅰ）－（Ⅱ）　0　円

※　収入及び支出の区分欄は，適宜変更して使用すること。

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　人件費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	30	会長・副会長・会計	人件費	65,000	65,000
2	7	5	31	会長・副会長・会計	人件費	65,000	130,000
3	7	6	30	会長・副会長・会計	人件費	67,000	197,000
4	7	7	31	会長・副会長・会計	人件費	67,000	264,000
5	7	8	31	会長・副会長・会計	人件費	67,000	331,000
6	7	9	30	会長・副会長・会計	人件費	67,000	398,000
7	7	10	31	会長・副会長・会計	人件費	67,000	465,000
8	7	11	30	会長・副会長・会計	人件費	67,000	532,000
9	7	12	31	会長・副会長・会計	人件費	67,000	599,000
10	8	1	31	会長・副会長・会計	人件費	67,000	666,000
11	8	2	29	会長・副会長・会計	人件費	67,000	733,000
12	8	3	29	会長・副会長・会計	人件費	67,000	800,000
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	800,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　賃借料

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	6	4	30	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	2,000
2	6	5	31	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	4,000
3	6	6	30	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	6,000
4	6	7	31	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	8,000
5	6	8	31	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	10,000
6	6	9	30	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	12,000
7	6	10	31	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	14,000
8	6	11	30	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	16,000
9	6	12	31	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	18,000
10	6	1	31	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	20,000
11	6	2	28	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	22,000
12	6	3	31	一般社団法人飛島学園	事務所使用料	2,000	24,000
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	24,000	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　消耗品費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	10	2	ヤマダ電機	プリンター	39,600	39,600
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	39,600	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　　運営交付金

活動名　　運営費

費目　　需用費　　印刷製本費

No.　　1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	28	飛島公民館	10円×3枚×50人	1,500	1,500
2	7	5	3	飛島公民館	10円×3枚×50人	1,500	3,000
3	7	5	7	飛島公民館	10円×2枚×30人	600	3,600
4	7	7	3	飛島公民館	10円×2枚×30人	600	4,200
5	7	7	11	飛島公民館	10円×2枚×30人	600	4,800
6	7	8	12	飛島公民館	10円×1枚×50人	500	5,300
7	7	9	5	飛島公民館	10円×2枚×30人	1,500	6,800
8	7	9	6	飛島公民館	10円×3枚×50人	1,500	8,300
9	7	11	14	飛島公民館	50円×1枚×50人	2,500	10,800
10	7	12	26	飛島公民館	10円×2枚×30人	600	11,400
11	8	2	27	飛島公民館	10円×2枚×30人	600	12,000
12	8	3	26	飛島公民館	10円×2枚×30人	600	12,600
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	12,600	

〔事務様式2〕

出　　納　　簿

交付金区分　運営交付金

活動名　運営費

費目　役務費　通信運搬費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘　　要	支出額	支出累計
1	7	4	21	NTT	電話代	4,956	4,956
2	7	5	12	NTT	電話代	5,084	10,040
3	7	6	20	NTT	電話代	4,956	14,996
4	7	7	10	NTT	電話代	5,066	20,062
5	7	8	20	NTT	電話代	4,956	25,018
6	7	9	10	NTT	電話代	5,067	30,085
7	7	10	20	NTT	電話代	4,958	35,043
8	7	11	10	NTT	電話代	5,068	40,111
9	7	12	22	NTT	電話代	4,958	45,069
10	8	1	13	NTT	電話代	5,068	50,137
11	8	2	20	NTT	電話代	4,956	55,093
12	8	3	10	NTT	電話代	5,065	60,158
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
					No.1　小　計	60,158	

活動名　島内交通運営事業

事業費計　49,000　円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
車両整備費	49,000	島内交通車両整備
計	49,000	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

活動名 観光PR事業

事業費計 50,000 円

報償費

内　容	金　額	積　算
記入例）講師謝礼	50,000	10,000円×5回
納品手当	50,000	2000円×25回
計	50,000	

旅費

内　容	金　額	積　算
記入例）アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇔笠岡駅　1,540円×10回＝15,400円
計	0	

需用費

内　容	金　額	積　算
記入例）飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
計	0	

役務費

内　容	金　額	積　算
記入例）ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回＝5,040円
計	0	

使用料及び賃借料

内　容	金　額	積　算
記入例）集会所使用料	5,000	500円×10回＝5,000円
計	0	

備品購入費

内　容	金　額	積　算
記入例）動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

内　容	金　額	積　算
計	0	

※欄が足りない場合はまちづくり課へ連絡ください。

〔運営交付金〕

自己評価シート

（令和　7　年度）　　No. 1

協議会名	飛島自治振興会
活動名	島内交通運営事業

活動目的	島内交通事業を円滑に実施するために、連絡調整および集落支援員との連携をコーディネートする。
活動内容	・島内交通希望者の利用受付 ・各担当者への連絡調整 ・集落支援員との調整

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
島内交通事業を担当者、集落支援員、飛島学園と連携を取り、年間365日休むことなく運営し、島民の移動手段を確保した。	定期船の寄港時以外にも、行事や集会の送迎が必要である。

今後の活動の方向性・改善策

担当者の高齢化により、事業の継続が難しくなった場合に、一般社団法人飛島学園として事業を支援していく準備が必要である。

〔運営交付金〕

自己評価シート

（令和　7　年度）　　No. 2

協議会名	飛島自治振興会
活動名	デイサービス事業

活動目的	デイサービス事業を円滑に実施するために、担当者との連絡調整およびスケジュール管理を実施する。
活動内容	・担当者のスケジュール管理 ・利用者への連絡・送迎

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
毎週水曜日にデーサービスを開催することが出来た。島民への連絡等、スムーズに運営することが出来た。	島民の高齢化による参加者の減少、担当者の高齢化による負担増が懸念される。

今後の活動の方向性・改善策

高齢化により参加者が減少しているが、島民にとって大事な交流の場となっているため、現状の体制を維持することが重要である。

〔運営交付金〕

自己評価シート

（令和　7　年度）　　No. 3

協議会名	飛島自治振興会
活動名	観光PR事業

活動目的	観光PR事業を推進するために、椿油の収穫、製品化の作業人員の管理および、納品等の業務をおこなう。
活動内容	・作業人員の確保、連絡調整 ・納品業務

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 （活動の経費・理由・内容など）	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 （広報手段・日程調整など）	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 （男女共同参画の推進，地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど）	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について
4：よくできた　3：まあまあできた　2：あまりできなかった　1：全くできなかった

活動の成果	現状と課題
椿油の製油、製品化等の管理および納品等の業務を行うことが出来た。	島民の高齢化により椿の収穫量が減少している。 製品化等の実務担当者の高齢化により後継者が不足している。

今後の活動の方向性・改善策
飛島の伝統文化である椿を守り続けていくために後継者の育成が急務である。担当者の高齢化により、事業の継続が難しくなった場合に、一般社団法人飛島学園として事業を継続していく準備が必要である。